

# 市民ら集い科学カフェ

# 超ミクロから宇宙まで

## 最先端研究に夢膨らむ

松江



地球外生命の探査をテーマにした藤原英明さん（左）の解説を聞く参加者たち

科学の話と喫茶を  
楽しむ「サイエンス  
・カフェin松江」  
が十五日、松江市殿  
町のカラコロ工房で  
あり、高校生や市民  
らが宇宙から超ミク  
ロの世界までをテ  
マにした講義で科学  
ロマンを膨らませ  
た。

気軽に最先端の科学に  
触れてもらおうと、全国  
の大学生や大学院生でつ  
くるNPO法人サイエンス  
・ステーションが開い

た。「太陽系外に惑星を探  
せ」と題した講義では、  
東京大大学院理学系研究  
科の藤原英明さん(左)が  
四十人を前に、地球外生  
命探査について説明。一  
九六〇年代に米国の天文  
学者が考案した計算式で  
は、地球以外に知的生命  
体を持つ星が五百天体に  
なることを紹介した上  
で、「第二の地球はまだ  
見つからないが、太  
陽系以外に二百六十八個  
の惑星が発見され、個性  
を持っている」とした。  
参加者は星の観測方法  
などを自由に質問。松江  
北高二年の津田菜摘さん  
は「知らないことが多か  
ったが、聞きやすかった」と話した。ほかに、地理  
学や超ミクロの世界を映  
像などで紹介した講義が  
あった。